

YVES LETERME

- Prime Minister of Belgium (2008-11)

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

Yves Letermeは、2008年から2011年までベルギーの首相でした。

彼は政治、経済および国際関係について幅広い経験を持ち、国内および国際的に重要な役割を数多く果たしてきました。ベルギーの政治からの彼の出発の後、Letermeはパリの経済協力開発機構(OECD)の副書記長に任命されました。

2014年には、ストックホルムを拠点とする政府間組織、国際民主選挙支援協会(International IDEA)の事務総長に任命されました。

彼のキャリアの初期の頃、Letermeはベルギーであらゆるレベルで、そして政府のあらゆる分野でさまざまな政治的地位を握っていました。故郷のイープルでアルダーマンとしてのキャリアをスタートさせた後、彼は衆議院議員、グループ会長兼野党のリーダー、事務総長およびCD&V党会長、首相兼大臣に就任しました。フランドルの農業、連邦上院議員、副首相、予算 移動大臣、外務大臣および首相。首相としてのLetermeの在任期間中、ベルギーは欧州連合の議長国を務めました。

彼のフランス語の名前にもかかわらずLetermeはフラマン語です。しかし彼はオランダ語、フランス語そして英語に堪能です。長い政治的経歴の中で、彼はフランダースとフランドルの言語のために常に懸命に戦いました。